

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
社会学	1 単 位 (30 時間)	坂井 博通 (元大学教授)	1 年 前 期

【学習目標】

天声人語を中心素材に、笑いやユーモアを例にとって、社会学的な見方や社会学の基本的概念を身につける

【授業の進め方】

講義

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション
- 2 コメディアンからお笑い芸人
- 3 笑いのジャンルは広がる
- 4 言葉は知ると楽しくなる
- 5 笑いの効果 (1)
- 6 笑いの効果 (2)
- 7 子どもと若者の笑い
- 8 ユーモアが高く評価されるようになった社会心理 (1)
- 9 ユーモアが高く評価されるようになった社会心理 (2)
- 10 川柳 日本のボヤキとホンネの客観表現 ・ 笑いに関する論文・本の発表 1
- 11 社会や身の回りへの違和感を表明する風刺やパロディ ・ 笑いに関する論文・本の発表 2
- 12 第2の人生をつくる漫画とアニメ ・ 笑いに関する論文・本の発表 3
- 13 ホンネを肯定化していく落語と漫才 ・ 笑いに関する論文・本の発表 4
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】

特になし

【参考書】

講義で紹介

【評価方法】

筆記試験

科 目	単位（時間）	担当者	授業時期
情報統計学	1 単位 (30 時間)	坂井 博通 (元大学教授)	1 年前期

【学習目標】

統計学の基本的な「考え方」を学ぶ。Excel を通して、統計グラフの作成の仕方を学ぶ

【授業の進め方】

講義

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション 統計学を勉強する前に
- 2 統計学とは何か？
- 3 社会でよく観る統計学の活用例 1
- 4 社会でよく観る統計学の活用例 2
- 5 統計の知識を学ぶ 1
- 6 統計の知識を学ぶ 2
- 7 統計の知識を学ぶ 3
- 8 統計の落とし穴
- 9 社会で育まれた統計学 1
- 10 社会で育まれた統計学 2
- 11 実践しよう！統計学
- 12 こんなものまで！統計の活用例
- 13 Excel 操作試験
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】 テキスト

データサイエンス・オンライン講座 <https://www.stat.go.jp/dss/index.html>

統計学の基礎

https://www.youtube.com/watch?v=emNfRkNTviU&list=PL0m3j1lW7Kevesdrq1_ZqfRGpAZSG10uv

○参考資料

<https://life-analyze24.com/toukei-youtuber/>

<https://www.100excel.com/basic/>

https://www.moug.net/learning/e_basic/e_basic51.html

○作成データ

【過去問・解答】看護師国家試験 | キャリタス看護 | キャリタス看護 (career-tasu.jp)

<https://kango.career-tasu.jp/contents/kokushi-kakomon/>

【評価方法】

筆記試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
看護物理学	1 単位 (15 時間)	森迫 昭光 (元大学教授)	1 年後期

【学習目標】

看護の中で日常的に取り入れられている看護動作や医療機器の中にある物理学に関する原理原則を講述する。これによって正しいボディメカニクス、看護に必要な物理学的知識・技術そして機器の仕組み・取り扱いなどを修得してもらう

【授業の進め方】

配布の講義資料を中心に講述する。教科書および配布資料はを必ず一読して授業に臨むこと。適宜、レポート課題を課す。

【授業スケジュール】

- 1 力学の基本、移動動作に必要な力の加減、重心と安定・不安定、トルクの知識
- 2 力の釣り合い、作用反作用を利用した無理の無い看護動作、摩擦の話
- 3 カロリー、熱量、温度調整、サイフォンの原理
- 4 圧力の基礎知識（ボンベ圧力とガス残量）、血圧の基礎知識
- 5 溶液の濃度及び関連する知識
- 6 光の性質、放射線の基礎知識、音波とドップラー効果
- 7 心電図基礎知識と血中酸素濃度、復習、国試のポイントとまとめ
- 8 試験

【教科書】

メディカルフレンド社 基礎科目物理学

【参考書】

講義前に配布する資料

【評価方法】

筆記試験、レポート課題

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
心理学 I	1 単位 (30 時間)	栗原 博士 (臨床心理士)	1 年前期

【学習目標】

みなさんの周りに必ず存在している心理学。普段気付かないところにも心理学が使われています。みなさんには「え?! これにも心理学が使われていたの!!?」という体験をしてもらいたいと思います。

心理学を幅広く知ってもらい、「人」を理解していくきっかけにしたいと思います。

【授業の進め方】

講義形式、グループワーク、時には実験&心理テストの体験

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション
- 2 心理学とは?
- 3 心理学とは?②
- 4 性格ってなんだ!
- 5 自分ってどんな人?
- 6 「人」を深掘り
- 7 前半のまとめ
- 8 心理学の実験から
- 9 心と身体は一心同体
- 10 心と脳のつながり
- 11 人間関係に役立てよう!
- 12 入って集団になると変わるよね・・・なぜ?
- 13 集団心理/社会心理
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】

指定する教科書はなし。毎回授業で資料配布

【参考書】

必要に応じて紹介

【評価方法】

筆記試験, 出席率, 受講態度の総合的評価

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授業時期
心理学Ⅱ	1 単位 (30 時間)	栗原 博士 (臨床心理士)	1 年後期

【学習目標】

心理学Ⅰをベースに対人援助職に就く上で必要となる人間の発達過程を学ぶ

【授業の進め方】

講義 グループ発表、グループワーク

【授業スケジュール】

- 1 オリエンテーション&序説
- 2 乳児期
- 3 乳児期②
- 4 幼児前期
- 5 幼児後期
- 6 学童期&発達理論
- 7 前半のまとめ
- 8 発達障害
- 9 思春期&青年期
- 10 青年期&成人前期
- 11 成人中期
- 12 成熟期
- 13 成人後期
- 14 まとめ
- 15 試験

【教科書】

生涯人間発達論 服部 祥子 医学書院

【参考書】

なし

【評価方法】

授業ごとのレポート、授業態度、筆記試験の総合評価

科 目	単位（時間）	担当者	授業時期
日本語表現 I	1 単位 (30 時間)	白石 啓太 (大学院生)	1 年前期

【学習目標】

本講義では、主にレポート課題や報告書を書く際に役立つ文章作成の技術の習得を目指す。他にも、受講者同士の相互評価を通して書く力だけでなくコミュニケーションをとる技術の向上も図る。

【授業の進め方】

授業は次の順序に沿って行います。(1)テキストを用いた講義 (2)レポート (400-600 字程度) 作成 (3)学生同士での意見交換とフィードバック (4)フィードバックを基に修正し再提出

【授業スケジュール】

- 1 第1回： ガイダンス (学術的な文章作成の基本事項と参考文献)
- 2 第1回課題文章の相互評価
- 3 第2回： 「一文一義」で書く ―接続表現の使い方―
- 4 第2回課題文章の相互評価
- 5 第3回： 語句を明確に使う
- 6 第3回課題文章の相互評価
- 7 第4回： 全体の構成 ―ブレインストーミングを通して―
- 8 第4回課題文章の相互評価
- 9 第5回： 論点整理 ―パワーライティングを身に着ける―
- 10 第5回課題文章の相互評価
- 11 第6回： ブロック引用
- 12 第6回課題文章の相互評価
- 13 第7回： 要約引用とパラグラフライティング
- 14 第7回課題文章の相互評価
- 15 筆記試験

【教科書】

佐渡島沙織、吉野亜矢子 (2021) 『これから研究を書くひとのためのガイドブック ―ライティングの挑戦 15 週間―』 ひつじ書房

【評価方法】

平常点 (受講態度、課題全7回) 60%、筆記試験40%

科 目	単 位 (時間)	担当者	授業時期
英語 I	1 単位 (30 時間)	Dan McCarthy	1 年後期

【学習目標】

わかりやすい英語で簡単な説明や日常会話ができる

【授業の進め方】

講義 Speaking, Listening, Pronunciation, Thinking in English

【授業スケジュール】

- 1 Hello. Get to know the teacher. Simple greetings.
- 2 Making sentences: " I'd like~ " " I'd like to~ " ... Simple replies
- 3 Making sentences: " Can I~ " " May I~ " ... Quick replies
- 4 Lesson on Education (vocabulary, asking questions)
- 5 Making sentences: " Can I have~ " " May I have~ " ... Quick replies
- 6 Making sentences: " I will~ " " I'm going to~ " ... Quick replies
- 7 Pronunciation clinic
- 8 Lesson on Japan (vocabulary, asking questions)
- 9 Making sentences: " I'm looking forward to~ " " I'm looking for~ " ... Quick replies
- 10 Five senses
- 11 Lesson on Travel (vocabulary, asking questions)
- 12 Idiom lesson—Group work/presentations
- 13 Making sentences: " I'm afraid~ " " I'm sorry~ " ... Quick replies
- 14 Lesson on Europe (vocabulary, asking questions)
- 15 Answer the teacher on various topics

【教科書】

なし (配布資料)

【参考書】

【評価方法】

筆記試験と対面での試験

科 目	単 位 (時間)	担 当 者	授 業 時 期
体 育	1 単 位 (30 時間)	田 中 洋 典	1 年 前 期

【学習目標】

- ① 体を動かす楽しさを感じ取る
- ② クラス内の円滑なコミュニケーションを図る
- ③ 主体的に物事に取り組む姿勢を身に付ける

【授業の進め方】

- ・学生の主体性を尊重する
- ・多様な種目のスポーツをおこなう
- ・学生同士の交流を促進する

【授業スケジュール】

- 1 ガイダンス, アイスブレイクゲーム①
- 2 アイスブレイクゲーム②
- 3 バレーボール①
- 4 バレーボール②
- 5 フットサル①
- 6 フットサル②
- 7 バドミントン+卓球①
- 8 バドミントン+卓球②
- 9 種目未定
- 10 種目未定
- 11 企画授業準備
- 12 企画授業①
- 13 企画授業②
- 14 企画授業③
- 15 企画授業④

【教科書】

なし

【参考書】

なし

【評価方法】

出席率, 授業参加態度の総合的評価